令和6年度 公益財団法人福島県スポーツ協会認定 アスレティックトレーナー養成講習会開催要項

1 目 的

競技者の健康管理、傷害予防、スポーツ外傷・障害の救急処置、アスレティックリハビリテー ション及びトレーニング、コンディショニング等を担当する公益財団法人福島県スポーツ協会 認定アスレティックトレーナーを養成する。

- 2 主 催 公益財団法人福島県スポーツ協会
- 3 カリキュラム
- (1) 基礎科目(個人学習)

ア 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講座「スポーツコーチングリーダー」

- - 「コーチングを理解しよう」・「グッドコーチに求められる医・科学的知識」
- 「現場・環境に応じたコーチング」

イ 救急法講習

- ・ 救急法概論 ・ 一次救命処置(心肺蘇生法・AED使用法) ・ その他
- (2) 専門科目(集合講習)

| 1) アスレティックトレーナーの役割 | | 2)安全・健康管理とスポーツ外傷・ | ・障害の予防 |
|--------------------|-------|-------------------|--------|
| | (60分) | | (60分) |
| 3) コンディショニング | (90分) | 4) リコンディショニング | (90分) |
| 5)検査・測定と評価 | (60分) | 6) 人体の解剖と機能 | (60分) |
| 7)スポーツ科学概論 | (60分) | 8)スポーツ医学概論 | (60分) |

※ 講習の日程は別紙

4 実施方法

- (1) 基礎科目(個人学習)は、下記の講習を個人で申し込み、受講する。すでに取得・修了して いる者は免除される。
 - ア 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講座「スポーツコーチングリーダ ー」については、令和6年度中に受講し、資格を取得しなければならない。ただし、スポー ツリーダー取得者、公認スポーツ指導者養成講習会で共通科目Ⅰを修了している者はこの限 りではない。

申し込みは、日本スポーツ協会ホームページ「指導者マイページ」から受講申込・登録手 続きをする。

- イ 救急法講習については、令和6年度中に下記のいずれかを受講し、修了資格を取得しなけ ればならない。
 - 日本赤十字社・・・救急法基礎講習または救急法救急員養成講習
 - ・ 消防署・・・・・・普通救命講習・上級救命講習

公益財団法人日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーを目指す者は、日本赤十字 社の救急法救急員養成講習を修了することを薦める。

申し込みは、日本赤十字社福島県支部 (http://www.jrc.or.jp/chapter/fukushima/)、周辺市 町村の消防本部(福島市・伊達地方・安達地方広域・郡山地方広域・須賀川地方広域・白河 地方広域市町村圏・喜多方地方広域市町村圏組合・会津若松地方広域市町村圏整備組合・南 会津地方広域市町村圏組合・相馬地方広域・双葉地方広域市町村圏組合・いわき市)

(2) 専門科目(集合講習)

期日:令和6年11月30日(土)~12月1日(日)

場所:福島県青少年会館 2階第1研修室、体育館

住所:福島市黒岩字田部屋53番5 TEL:024-546-8311

5 受講者

(1) 受講条件

受講する年の4月1日現在、満20歳以上で、本協会加盟競技団体、本協会スポーツ 医・科学委員、本協会スポーツドクター部会員、本協会アスレティックトレーナー部会 所属の日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーからの推薦者で本協会スポーツ 医・科学委員会が認めた者。

なお、競技団体のトレーナーやアドバイザー等、現場での活動経験のある者とし、本 協会事業に積極的に協力活動する者とする。

令和6年に認定されたアスレティックトレーナーは、次年度のスキルアップ講習会に 参加するものとする。

- (2) 受講者数 20名程度
- (3) 受講申込み

受講希望者は所定の受講希望者個人調書に必要事項を記入し、推薦団体または推薦者に提出する。

推薦団体および推薦者は、推薦書を作成し、受講希望者個人調書と共に本協会に提出する。

6 受講料

- (1) 基礎科目(個人学習) 各講習の受講料 → 各講習団体へ納める。
- (2) 専門科目(集合講習) 2,000円 → 本協会に納める。

7 受講者の決定

- (1) 各団体・推薦者から提出された受講希望者個人調書に基づき、本協会スポーツ医・科学 委員会において活動実績等を審査の上、受講者を決定し、各団体・推薦者及び本人あてに 通知する。
- (2) 受講有効期限は、基礎科目は令和6年度中、専門科目は原則として受講開始年度を含め 3年間とする。
- (3) 受講者としてふさわしくない行為があったと認められた場合は、本協会スポーツ医・科学委員会で審査し、受講が取り消される。
- 8 講習の免除

既存資格等により、講習の一部または全部を免除することができる。免除に関する詳細 は別に定める。

- 9 登録及び認定
- (1) カリキュラムを修了した者に、公益財団法人福島県スポーツ協会認定アスレティックトレーナー「認定証」を交付する。
- (2) 基礎科目を令和6年度中に修了せずに専門科目のみ修了した場合は、翌年度のみ認定保留期間とする。
- (3) 資格の有効期限は4年間とし、4年毎に更新する。本資格を更新しようとする者は、有効期限内に、別に定める公益財団法人福島県スポーツ協会スポーツ医・科学委員会が認める研修を受けなければならない。

10 その他

- (1) 本講習会受講に際し取得した個人情報は、本協会及び推薦団体が、養成講習会関係資料の送付及び本会認定アスレティックトレーナー関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を利用する際は、その旨明示し了解を得るものとする。
- (2) 本協会認定アスレティックトレーナーは、アスレティックトレーナー部会に帰属し、部会規則に掲げる事業または協議に参加する。
- (3) 本養成講習会は隔年で開催する。